

石峰&抱月のふるさと『地域まるごと博物館』

波佐ネット通信

No. 90 2017.9.15

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会
波佐文化協会
能海寛研究会
ほたる湯館G・ゴルフ場

波佐の秋祭り 10月7日(土)~9日(月)

今年の波佐祭(はざまち)は、10月上旬に開催されます。波佐祭は昔から「波佐祭千本傘」と呼ばれていました。7日に湯立て神事、夜神楽。8日に御神幸、流鏝馬の颯馬、千代神楽。9日に送り祭神事、千代神楽を中心に3日間、祭事が実施されます。

常磐山八幡宮の定紋は、「四つ目結」で文治元年に近江の佐々木高綱によって、建立されました。下つて、雲州尼子経久によって再建立され、8人の大舞人、8人の小舞人の宮座が定められ、階段沿いに並木杉が植栽(現在は2本のみ境内に残っている)されました。常磐山の杉3株は、八幡宮創建以前の植生で鳥根県指定天然記念物「常磐山の杉」で必見です。

明治に入ってから、神主舞から百姓舞に替わり今日の夜神楽が伝統を受け継いでいます。流鏝馬の颯馬は、毎年、古来よりの伝統の行事です。かなぎウエスタンライディングパークの2頭の馬が150mの馬場を3往復して往時を偲ばせてくれます。「幟と花傘の風景」などを多くのアマチュアカメラマンの皆さん3日間の波佐祭の写真撮影に、是非ともお越し下さいませ。

10月7日(土) 午後8時~前夜祭・湯立神事。10時~夜神楽(夜明けまで)

10月8日(日) 午後2時~本殿祭。3時~御神幸・千代神楽・颯馬。

10月9日(月) 午後1時~終祭神事・千代神楽。



常磐山八幡宮の神楽殿には絵馬額 16 面が掲示されており一見の価値があります。また、裏山には、「みんなで守る郷土の自然地域」の「常磐のカシ林」遊歩道があり、千年杉3株、ウラジオガシ33株。ヤブツバキ100株など自然観察に最適です。鳥居横には、江戸時代から行われた「銭八卦占い」が出来る「手水鉢」もあります。

